

あけましておめでとうございます

動画でもご覧いただけます



祝 新生上田市誕生20周年 『寛容と対話』

～ひと・まち 輝くしあわせ実感都市を目指して～

あけましておめでとうございます。

清新な新春を迎え、市民の皆さまのご多幸とご健康を心から祈りいたしますとともに、昨年、市政にお寄せいただきましたご支援ご協力に対し、心から厚く御礼を申し上げます。

本年3月6日、新生上田市は誕生から20周年を迎えます。この間、先人の皆さまのご尽力と市民の皆さまの温かいご支援により、新市の一体感を育み、着実な発展を遂げることができました。深く感謝申し上げます。

これまでの歩みを礎に、市民の皆さまが誇りを持ち、笑顔あふれ、住み続けたいと思える「ふるさとうえだ」を目指し、「市民力」と「共感力」を活かしたまちづくりを進めてまいります。

資源循環型施設建設に向けた
市としての取組

市としても優先課題に位置付ける、上田地域広域連合の資源循環型施設建設につきましては、昨年6月、地元関係団体と広域連合および市により「資源循環型施設の建設地決定に関する基本協定」を締結いたしました。

地元住民の皆さまのご理解と関係団体の皆さまのご尽力に厚く御礼申し上げます。

この協定を機に、次なる段階へと歩みを進め、施設建設ならびに地域のまちづくりに向けた準備を着実に推進してまいります。

今後も、地元の皆さまとの信頼関係を大切にしながら、私たちの生活を支えるごみ処理事業を継続させるとともに、「安全・安心な施設の建設」と「地域価値の向上につながるまちづくり」の早期実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

坂城町および長野県企業局で構成する「上田長野地域水道事業広域化協議会」において、計6回にわたり協議を重ね、昨年1月には組織体制や財政運営などの方向性をまとめ、今後の検討を進める上で指針とする基本計画が合意に至りました。

本年は、これまでに市民の皆さまから寄せられたご意見やご要望を踏まえ、広域化の可否の判断に必要となる重要協議事項の整理および事業計画の作成に向けた協議を進めてまいります。

水道は市民の皆さまの命と暮らしを支える重要なライフルラインです。安定的かつ持続的な供給を将来にわたって確保するため、長期的かつ多面的、根本的な視点から水道事業のあり方を丁寧に検討してまいります。

水道は市民の皆さまの命と暮らしを支える重要なライフルラインです。安定的かつ持続的な供給を将来にわたって確保するため、長期的かつ多面的、根本的な視点から水道事業のあり方を丁寧に検討してまいります。

(第三次上田市総合計画のスタート)

市内の小・中・高校生から大人まで多くの皆さまのご協力により策定された『第三次上田市総合計画』に基づくまちづくりが、本年4月からスタートいたします。

本計画では目指すべき将来都市像に「ひと・まち輝くしあわせ実感都市」を掲げ、安全で安心できる、誰もが幸せを感じるまちづくりを進めるとの想いを込めております。

これからまちづくりは、急速な人口減少という大きな課題への対応はもちろん、人々の価値観やライフスタイルの多様化・複雑化といった社会環境の変化に対する、柔軟かつ的確な対応が重要となります。

「あなたにも！あなたにも！あなたにも！」使命が与えられています。

そして、一つのことについても、それぞれのお考えからさまざまご意見があります。

お互いに異なる考え方や立場を受け入れ、理解を深めるとともに、寛容な心をもつて対話を進め、「ひと・まち輝くしあわせ実感都市」の実現に向け、上田再構築に邁進してまいります。

市民の皆さまにとりまして、希望に満ちあふれた一年となりますことを、祈念申し上げます。

上田城復元に向けた取組

上田城跡整備事業は、整備基本計画の改訂と三十間堀跡などの発掘調査を進めるとともに、昨年から、武者溜りの復元に向けて上田城跡公園内の旧市民会館の解体工事に着手しております。

また、本年は、仙石忠政が上田城の復興に着手してから400年を迎える節目の年となりますが、現在の上田城の堀や石垣などは、忠政の再建により築かれたものが数多く残っております。

これらの歴史的遺構を保存しつつ、多くの皆さまから想いを寄せていただいております。武者溜り、そして櫓の復元という大きな夢の実現に向けて事業を進めてまいります。

真田氏が築き、仙石氏が復興し、松平氏が継承した上田城跡の復元整備に、引き続き、市民の皆さまのお力添えを賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

これからまちづくりは、急速な人口減少という大きな課題への対応はもちろん、人々の価値観やライフスタイルの多様化・複雑化といった社会環境の変化に対する、柔軟かつ的確な対応が重要となります。

結びに

「万物一切に天与の使命がある」との言葉に出会いいました。

この世に存在するすべてのものには、生まれてきた目的や果たすべき役割(使命)があるという意味です。

「あなたにも！あなたにも！あなたにも！」使命が与えられています。

そして、一つのことについても、それぞれのお考え方からさまざまご意見があります。

お互いに異なる考え方や立場を受け入れ、理解を深め、「ひと・まち輝くしあわせ実感都市」の実現に向け、上田再構築に邁進してまいります。

水道の広域化

令和6年4月から、上田市、長野市、千曲市、

2025年(令和7年)市政の主な取組

①



1月	上田市公式ファンコミュニティサイト「うえだUP！」の開設 日本遺産短編小説集「信州上田10ストーリーズ」の出版 ①	
2月	地域福祉推進フォーラムの開催	
3月	第五中学校改築事業 校舎棟供用開始 ② Ticket QRを活用したふるさと納税・現地決済型サービスの導入 上田市未来っ子かがやきプラン～第3次上田市子ども・子育て支援事業計画～の策定 ③ 上田城跡駐車場有料化の実施	
4月	上田市部活動地域展開推進計画の策定 キリングループとの人事交流の実施 省エネ家電買換え支援補助金制度の創設 丸子かわまち公園の供用開始 ④ 上田古戦場公園新テニスコートの供用開始 第3弾・上田市マンホールカード配布(武石・美しの塔)	
5月	賑わいの創出に向けた社会実証実験の実施 (上田駅水車広場へのキッチンカー出店など) ⑤	
6月	資源循環型施設の建設地決定に関する基本協定の締結 武者溜りの復元整備に向けた旧市民会館解体工事に着手	
7月	認知症とともに生きるまち・うえだ希望都市宣言の制定 あいそめの湯、塩田地域自治センターの照明LED化に着手 美ヶ原高原観光バス運行事業の実施 【非核平和都市宣言15周年記念事業】 市長と市内中学生が広島市への分火訪問および平和学習の実施 ⑥	
8月	新生上田市誕生20周年記念事業の開始 株式会社K-POWERと「災害時における被災者の支援に関する協定」の締結 上田市測量設計業協議会と「災害時における調査、測量及び設計等の応急復旧業務に関する協定」の改定 ⑦ 【非核平和都市宣言15周年記念事業】平和の灯モニュメントの設置 ⑧ 上田市内科・小児科初期救急センターの移転 J-クレジット制度の導入に向けたプロジェクト登録	
9月	小中学校における防災給食の実施 【イス連邦ダボス姉妹都市提携50周年記念事業】 真田地域小中学校イス特別企画給食の実施 ⑨ 長野県遊技業協同組合 上小遊技場組合と 「災害時における施設利用の協力に関する協定」の締結 「認知症とともに生きるまち・うえだ希望都市宣言」に関する関連事業の実施 (上田城西・南櫓ライトアップ、周知・啓発イベント) 上田市・青木村地域公共交通利便増進実施計画の国土交通大臣認定 社会福祉法人まるこ福祉会と 「災害時等における要配慮者の緊急受入れに関する協定」の締結	
10月	株式会社竹内製作所と「災害時における建設機械の提供に関する協定」の締結 ダイドードリンコ株式会社と「災害時における飲料水供給に関する協定」の締結 株式会社アクティオと「災害時における資機材等の供給に関する協定」の締結 鳥獣対策としてスマートフォンを活用した捕獲確認アプリの導入 働く世代の健康増進に関する地元企業との連携事業「女性の健康課題実践対策ゼミ」の開催 産業ミライフェス in UEDA 2025 の開催 ⑩	
11月	こども発達教育総合支援センターの開設 市民ICT推進センター「iプラザうえだ」の開館 ⑪	
12月	小中学校こども議会～市内4小中学校から届ける提言～の開催 ⑫ 上田市道路損傷通報システムの運用開始 【非核平和都市宣言15周年記念事業】 上田市平和祈念事業～音楽と映像がつむぐ平和への願い～の開催	